

報道関係各位

2021年6月23日
株式会社クロス・マーケティング

ペットがいる人のうち、ここ1年でお迎えした人は2割 長引くコロナ 癒しを求め 「植物を育てる」、「動物動画を見る」

－ペットに関する調査（2021年）－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に【ペットに関する調査（2021年）】を実施しました。新型コロナ感染拡大以降ペットブームの傾向がありましたが、1年以上たった今はどのような状況なのでしょうか。今回は「現在のペット飼育状況」「ペットを飼い始めた時期」「他の家庭のペットに対して気になったこと、困ったこと」「癒しを目的に行うようになったこと、または機会が増えたこと」などを聴取しました。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20210623pets/>

■調査結果

✓ 現在ペットを飼っている人は26.6%。そのうち昨年の第1回緊急事態宣言後にペットを迎えた人は19.8%。

ペットの種類としては犬が最も多く、猫、魚類が続く。また、男性では犬を、女性では猫を飼う人が多い傾向がうかがえる。

<図1、図2、図3>

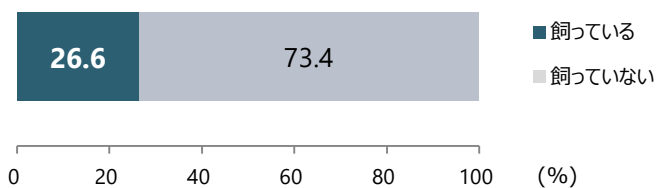
✓ 他の家庭で飼われているペットについて気になったこと、困ったことの1位は、「散歩中のトイレの不始末」が23.1%とTOP。「鳴き声(吠え声など)が大きい」14.8%、「ペットのにおいが気になる」12.5%と続く。<図4>

✓ コロナ禍で「癒し」目的で行うようになったこと・機会が増えたことは、「自宅で植物を育てる」「動画サイトやネットで他の人が飼っている動物を見る」が上位に<図5>

また、最も印象的なペットを飼ってよかったこと・大変だったことを聴取したところ、良かったことでは「一人にならない」「自分の生活を正せる」など、大変だったことでは「犬が他界したときは立ち直るのが大変だった」などの声が上がリ、ペットが精神的な支えになっている様子。

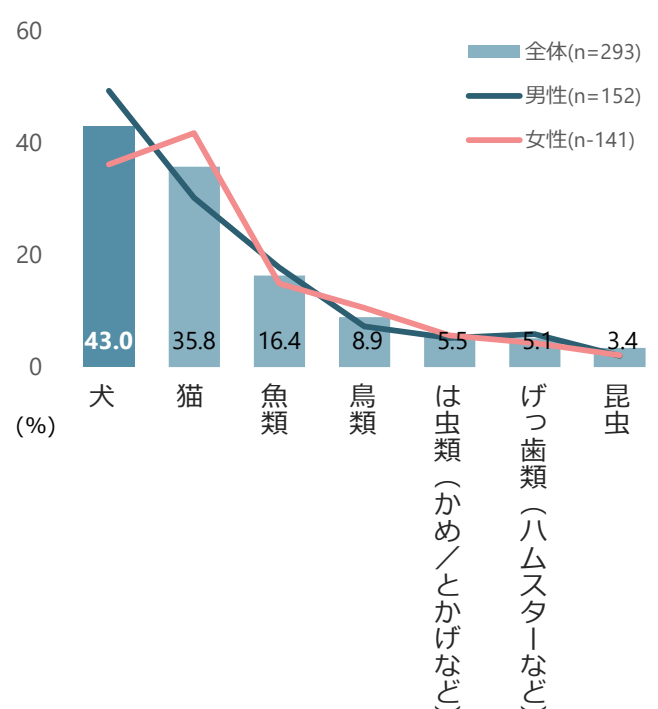
<図6>

<図1> 現在のペット飼育状況（単一回答：n=1,100）



<図2> 飼育しているペットの種類

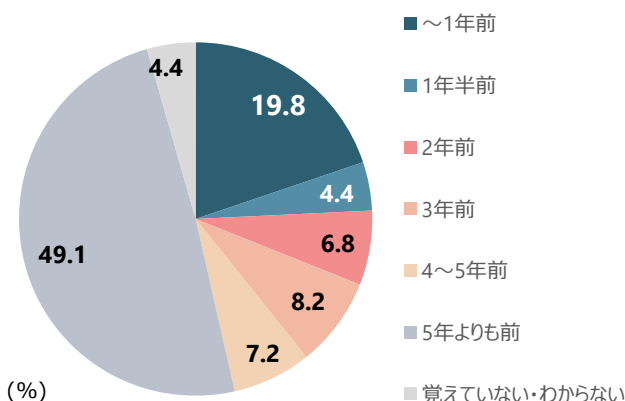
（複数回答：現在飼っている人ベース n=293）



<図3> 現在飼っているペットを飼い始めた時期

（単一回答：現在ペットを飼っている人ベース n=293）

※複数飼いの場合は、一番最近飼ったペットで聴取



<図4> 他の家庭のペットに対して
気になったこと、困ったこと TOP 5
(複数回答：n=1,100)

1	散歩中のトイレの不始末が気になる	23.1 %
2	鳴き声(吠え声など)が大きい	14.8 %
3	ペットのにおいが気になる	12.5 %
4	スーパーなど店内にペットがいると衛生面が気になる	7.2 %
5	散歩中の犬をつい撫でたくなる	6.1 %

<図5> コロナ以降に「癒し」を目的に行うようになったこと(または機会が増えたこと) TOP 5
(複数回答：n=1,100)

1	自宅で植物を育てる	11.7 %
2	他の人が飼っている動物の動画を見る	10.3 %
3	動物園や水族館の生き物の動画を見る	6.1 %
4	ペットショップに行く	5.3 %
5	動物園や水族館に行く	4.4 %

<図6> 最も印象的な、ペットを飼っていてよかったこと・大変だったこと 一部抜粋 (自由回答：現在ペットを飼っている人ベース n=293)

良かったこと

- ・ 家に帰っても迎えに来てくれて**一人にならない**ところ (男性23歳)
- ・ か弱くて守らなくてはならない存在がいることで**自分の生活を正せる** (女性38歳)
- ・ 家族で共通の興味の対象ができるので**ケンカが減る**。(男性49歳)
- ・ **コロナ自粛**ですと家に一人でいても、猫がいれば**気が紛れる**。(女性60歳)
- ・ 疲れて帰ってきた時、喜んで来てくれるときは**疲れが吹っ飛ぶ**。(男性37歳)

大変だったこと

- ・ 認めてもらうまでは**すごい敵意を持たれてしまった事** (女性39歳)
- ・ 油断すると**逃走**することがある。逃走すると捕まえることがなかなかできない(男性67歳)
- ・ **殺虫剤等が使えない**(女性43歳)
- ・ **地震震災**の時に、病気になりお別れを覚悟した時 (女性31歳)
- ・ 以前飼っていた別の**犬が他界**した時は、心の落ち込みがひどくて**立ち直るのが大変**だった(男性33歳)

■ 調査項目

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 属性設問 | <input type="checkbox"/> 最も印象に残っている、ペットを飼ってよかったこと、大変だったこと |
| <input type="checkbox"/> 昨今の状況下で、現在、あなたが「してもいい」と思う外出を伴う行動 | <input type="checkbox"/> 他の家庭のペットに対して気になったこと、困ったこと |
| <input type="checkbox"/> 現在のペット飼育状況 | <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染拡大以降(2020年3月以降)、癒しを目的に行うようになったこと、または機会が増えたこと |
| <input type="checkbox"/> ペットを飼い始めた時期 | |

◆クロス集計表のダウンロードはこちら ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20210623pets/>

■ 調査概要

- 調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
- 調査地域 : 全国47都道府県 調査期間 : 2021年6月18日(金)～6月20日(日)
- 調査対象 : 20～69歳の男女 有効回答数 : 本調査1,100サンプル ※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」